

新規実施項目のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

敬具

(記)

【項目名】： HBV遺伝子型／EIA (HBVジェノタイプ判定／EIA)

【受託開始日】： 2025年8月18日(月)受付分より

【受託要領】

項目名称	HBV遺伝子型／EIA (HBVジェノタイプ判定／EIA)
項目コード (旧コード)	2553 (5505)
検査容器	1 ・ 分離剤入凝固促進スピッツ
検体量・保存	血清 0. 5mL ・ 冷蔵
測定方法	EIA法
備考	報告形式:A、B、C、Dまたは「検出されず」 HBs抗原量が少なく、型判定が不可能な 場合に「検出されず」とご報告いたします。 国内ではまれな遺伝子型E、F、G、Hの検体 における測定結果は検証されていません。
所要日数	3～9日
実 施 料	340点
判 断 料	144点【免疫学的検査】

HBV遺伝子型／EIAは、遺伝子測定法ではなく、HBs抗原のセロタイプをEIA法により測定することでゲノタイプを判定する方法である。HBVゲノタイプのエピトープに対応するHBs抗原のPreS2領域エピトープのモノクローナル抗体を用いてセロタイプ分類を行い、A、B、C、Dの4つのゲノタイプを判定する。しかし、4種ゲノタイプ以外は判別できず、他のゲノタイプでこれらのゲノタイプに判定されるものもあり、さらにBaやBjなどのサブゲノタイプも分類はできない。また、HBsのPreS2領域の抗原測定のため、本法でゲノタイプ判定を行うには、一定以上のHBs抗原量が必要である。

【補足情報】

HBVジェノタイプ判定 B型肝炎の診断が確定した患者に対して、B型肝炎の治療法の選択の目的で実施した場合に、患者1人につき1回に限り算定できる。